

# 自己点検・評価委員会 報告書

令和 4(2022)年 3 月

桐朋学園大学院大学

□ 平成 27(2015)年度	.....	2
□ 平成 28(2016)年度	.....	4
□ 平成 29(2017)年度	.....	5
□ 平成 30(2018)年度	.....	7
□ 令和元(2019)年度	.....	9
□ 令和 2(2020)年度	.....	11
□ 令和 3(2021)年度	.....	13

## 平成 27(2015)年度

### 【平成 27(2015)年 6 月 11 日(木) 第 1 回 自己点検・評価委員会】

- ・平成 28(2016)年度、日本高等教育評価機構による認証評価を受審する予定であることから、同機構の評価基準に則した自己点検・評価を行う旨、確認を行った。

### 【平成 27(2015)年 11 月 19 日(木) 第 2 回 自己点検・評価委員会】

- ・自己点検・評価委員会報告書（平成 21 年度～平成 26 年度）について、本学ホームページにて公表することの確認を行った。
- ・本学が使命・目的に基づいて独自に設定する基準項目を「研究発表及び演奏活動」とする旨、確認を行った。

### 【平成 27(2015)年 12 月 10 日(木) 第 3 回 自己点検・評価委員会】

- ・自己点検評価書の記載内容に関する意見交換を行い、基準 1 及び基準 2 について、校正作業を行う旨、確認を行った。

### 【平成 28(2016)年 3 月 3 日(金) 第 4 回 自己点検・評価委員会】

- ・本年度行った、学生による「授業評価調査」の結果報告について確認を行い、指摘事項について改善していくこととした。
- ・授業等に関する意見については、今後も検討を重ね改善していくこととした。

- ・事務局としての対応については、年度当初のオリエンテーションにおいて学生に説明することとした。

◇平成 28 年度 大学機関別認証評価 自己点検評価書について

- ・基準 2 に関しては、教員からの指示に従い、再度事務局で取り纏め、確認しながら作成することとした。
- ・基準 3 については、音楽部門全体にかかわることであるため、今後、桐朋学園大学（仙川）で作成するものを基に、作成することとした。
- ・次回、5 月に開催予定の自己点検・評価委員会において最終確認を行い、本自己点検評価書を完成させることとした。

## 平成 28(2016)年度

### 【平成 28(2016)年 5 月 12 日(木) 第 1 回 自己点検・評価委員会】

- ・平成 28 年度 大学機関別認証評価 自己点検評価書の修正箇所について確認を行い、各委員が再度確認の後、事務部で最終校正を行い完成させることとした。

### 【平成 29(2017)年 1 月 19 日(木) 第 2 回 自己点検・評価委員会】

- ・平成 28 年度 大学機関別認証評価 調査報告書案および調査報告書案の語句修正について確認を行った。

### 【平成 29(2017)年 3 月 3 日(金) 第 3 回 自己点検・評価委員会】

- ・本年度行った、学生による「授業評価調査」の結果報告について確認を行い、指摘事項について改善していくこととした。
- ・教育内容に関する意見については、今後も検討を重ね改善していくこととした。
- ・事務局の対応については、今年度末までに対処策を検討し、年度当初のオリエンテーションにおいて学生に説明することとした。

## 平成 29(2017)年度

### 【平成 29(2017)年 5 月 11 日(木) 第 1 回 自己点検・評価委員会】

- ・平成 28 年度 日本高等教育評価機構 実施調査報告書指摘事項について、確認を行った。
- ・社会的・職業自立に関する指導のため、キャリア支援センターとの連携を進めていくことを確認した。
- ・監事による実施監査の実施方法について検討することとした。
- ・富山キャンパス事務業務分掌を見直し、教学課と演奏課を教学課に統合することを検討する。

### 【平成 30(2018)年 1 月 18 日(木) 第 2 回 自己点検・評価委員会】

- ・平成 29(2017)年度の自己点検・評価項目の改善状況等について、確認を行った。
- ・学生支援課-学生相談室との連携により富山キャンパスに学生相談室(11/14)を設けた。次年度以降も年間 2 回程度開設する方向で調整することとした。
- ・監事による実施監査については、次年度継続検討事項(平成 30 年度自己点検・評価項目)とした。
- ・平成 30 年度より事務部演奏課を教学課に統合し大学院とアカデミー関連業務の一本化を図るべく組織変更を行うこととした。

**【平成 30(2018)年 3 月 4 日(日) 第 3 回 自己点検・評価委員会】**

- ・本年度行った、学生による「授業評価調査」の指摘事項について確認を行った。
- ・教育内容に関する意見については、今後も検討を重ね改善していくこととした。
- ・事務局の対応については、今年度末までに対処策を検討し、年度当初のオリエンテーションにおいて学生に説明することとした。

## 平成 30(2018)年度

### 【平成 30(2018)年 5 月 10 日(木) 第 1 回 自己点検・評価委員会】

平成 30(2018)年度の自己点検・評価項目について、次のとおり確認を行った。

#### 1. 平成 28 年度日本高等教育評価機構実施調査報告書指摘事項の改善（継続検討事項）

##### (1) 監事による実施監査の実施

#### 2. 平成 29 年度 学生による授業評価アンケート結果に基づく本学の対応

##### (1) 教育内容等（教員対応）

- ・ 研究指導体制の強化
- ・ シラバス書式の統一および内容の充実
- ・ 定期的なレッスンの実施他

##### (2) 施設設備等（事務局対応）

- ・ 教育機器備品の充実

### 【平成 31(2019)年 1 月 17 日(木) 第 2 回 自己点検・評価委員会】

平成 30(2018)年度の自己点検・評価項目について、以下の改善状況の確認を行った。

#### 1. 監事による実施監査の実施

- ・ 監事による実施監査の実施については、検討はなされたものの、どのように実施するかについては結論が出ず、次年度も引き続き検討すべく [平成 31 年度自己点検・評価項目] とすることとした。



## 2. 教育内容等（教員対応）

- ・非常勤講師の増員によって指導体制を強化し、定期的なレッスンを実施できるよう改善した。次年度の履修案内の作成に際し、シラバスについては、内容をより充実させることとした。

## 3. 施設設備等（事務局対応）

- ・練習室の除湿器およびオーディオ機器類等の整備を行い、施設設備の充実を図った。

### **【平成 31(2019)年 3 月 4 日(日) 第 3 回 自己点検・評価委員会】**

- ・本年度行った、学生による「授業評価調査」の結果報告について確認を行い、指摘事項について改善をして行くこととした。
- ・教育内容に関する意見については、今後も検討を重ね改善していくこととした。

## 令和元(2019)年度

### 【令和元(2019)年5月9日(木) 第1回 自己点検・評価委員会】

令和元(2019)年度の自己点検・評価項目について、次のとおり確認を行った。

#### 1. 平成28年度日本高等教育評価機構実施調査報告書指摘事項の改善(継続検討事項)

##### (1) 監事による実施監査の実施

#### 2. 平成30年度 学生による授業評価アンケート結果に基づく本学の対応

##### (1) 教育内容等(教員対応)

- ・専攻実技の担当制について
- ・重奏研究の担当教員について

### 【令和2(2020)年1月16日(木) 第2回 自己点検・評価委員会】

令和元(2019)年度の自己点検・評価項目について、以下の改善状況の確認を行った。

#### 1. 監事による実施監査の実施

- ・監事による実施監査の実施については、次年度も引き続き検討すべく[令和2年度自己点検・評価項目]とすることとした。なお、平成30年度は、あずさ監査法人による富山実施監査を実施し、監事に報告を行ったため、今後も何らかの形で監事に富山の監査報告を行うことを検討することとした。

#### 2. 教育内容等(教員対応)

- ・専攻実技の担当制および重奏研究の担当教員については、実技担当教員間で意見

交換を重ね、引き続き検討していくこととした。

**【令和2(2020)年3月5日(木) 第3回 自己点検・評価委員会】**

- ・本年度行った、学生による「授業評価調査」の結果報告について確認を行い、指摘事項について改善をして行くこととした。
- ・教育内容に関する意見については、今後も検討を重ね改善していくこととした。

## 令和 2(2020)年度

### 【令和 2(2020)年 5 月 7 日(木) 第 1 回 自己点検・評価委員会】

令和 2(2020)年度の自己点検・評価項目について、次のとおり確認を行った。

1. 平成 28 年度日本高等教育評価機構実施調査報告書指摘事項の改善(継続検討事項)
  - (1) 監事による実施監査の実施
2. 平成 30 年度 学生による授業評価アンケート結果に基づく本学の対応
  - (1) 教育内容等(教員対応)
    - ・専攻実技の担当制について(継続検討事項)
    - ・重奏研究の担当教員について(継続検討事項)
3. 学校法人桐朋学園 中期計画項目
  - (1) カリキュラムの点検
  - (2) 「ピアノ配置表及び修理計画」の実行
  - (3) 東京の大学院との共存共栄を模索するための検討
  - (4) 教育システムの電算化の検討

### 【令和 3(2021)年 1 月 14 日(木) 第 2 回 自己点検・評価委員会】

令和 2(2020)年度の自己点検・評価項目について、以下の改善状況の確認を行った。

1. 監事による実施監査の実施
  - ・監事による実施監査の実施については、次年度も引き続き検討すべく [令和 3 年度自己点検・評価項目] とすることとした。

## 2. 教育内容等（教員対応）

- ・専攻実技の担当制および重奏研究の担当教員については、実技担当教員間で意見交換を重ね、引き続き検討していくこととした。

## 3. 学校法人桐朋学園 中期計画項目

- ・カリキュラムの点検、ピアノ配置表及び修理計画の実行、東京の大学院との共存共栄を模索するための検討、教育システムの電算化の検討については、次年度も引き続き点検していくこととした。

### **【令和3(2021)年3月4日(木) 第3回 自己点検・評価委員会】**

- ・本年度行った、学生による「授業評価調査」の結果報告について確認を行った。
- ・教育内容に関する意見について、教員間で協議を行った。専攻実技（ピアノ）については、次年度も引き続き担当制とした。
- ・キャリア支援については、キャリア支援センターの体制を整えるよう依頼することとした。

## 令和3(2021)年度

### 【令和3(2021)年4月6日(火) 第1回 自己点検・評価委員会】

- ・令和5年度 大学機関別認証受審のための準備を進めていく旨、確認を行った。
- ・キャリア支援体制を整え、本年度より学生便覧およびオリエンテーション資料にキャリア支援センターのメールアドレスを掲載した。東京のキャンパスで行われているキャリア支援センター各種講座について、富山キャンパスの学生もオンラインにて参加可能となり、キャリア支援センターホームページ内の学生専用ページについても閲覧可能となった旨、確認を行った。

### 【令和3(2021)年5月6日(木) 第2回 自己点検・評価委員会】

令和3(2021)年度の自己点検・評価項目について、次のとおり確認を行った。

1. 平成28年度日本高等教育評価機構実施調査報告書指摘事項の改善(継続検討事項)
  - (1) 監事による実施監査の実施
2. 令和2年度 学生による授業評価アンケート結果に基づく本学の対応
  - (1) 教育内容等(教員対応)
    - ・専攻実技の担当制について(継続検討事項)
    - ・重奏研究の担当教員について(継続検討事項)
3. 学校法人桐朋学園 中期計画項目
  - (1) カリキュラムの点検

- (2) 「ピアノ配置表及び修理計画」の実行
- (3) 東京の大学院との共存共栄を模索するための検討
- (4) 教育システムの電算化の検討

**【令和3(2021)年7月8日(木) 第3回 自己点検・評価委員会】**

- ・令和5年度受審 大学機関別認証評価の準備を進めていく旨、確認を行った。

**【令和3(2021)年9月9日(木) 第4回 自己点検・評価委員会】**

- ・オフィスアワーの日程について、各教員が個々に定めることとし、実施日等を記録することとした。
- ・TAの実施の必要性について、今後協議を重ねることとした。
- ・学生生活等の実態や意見を把握するため、今年度より新たに「学生生活アンケート」を実施することとした。

**【令和3(2021)年10月7日(木) 第5回 自己点検・評価委員会】**

- ・本学でのTAの実施の必要性について、今後協議を重ねる。
- ・教育内容等、教員が中心となって検討する必要がある内容については、教員間で随時意見交換を行うこととした。

## 【令和3(2021)年11月18日(木) 第6回 自己点検・評価委員会】

令和5年度受審予定の大学機関別認証評価に向けて以下について確認を行った。

### 1. アドミッション・ポリシーの文言修正について

- ・アドミッション・ポリシーの文言修正を行うことを承認した。

### 2. アセスメント・ポリシーの見直しについて

- ・アセスメント・ポリシーの改定については、次回継続審議事項とした。
- ・修了時アンケートを実施することとした。

### 3. TA 制度について

- ・本学での TA 制度の実施については、小規模な大学院大学であることから、実施は難しく、必要性は低いことを確認したが、小規模ならではの方法で実施ができないかどうか引き続き検討することとした。

### 4. オフィスアワーについて

- ・オフィスアワーの日程については、各教員の日程が決まり次第、研究室に掲示することとした。
- ・次年度のオフィスアワーについては、各教員から教学課に提出された年間のオフィスアワー予定日をもとに、教学課にてオフィスアワー日程の掲示を作成の上、各研究室に掲示することとした。
- ・年間オフィスアワー予定日には、予め学生が予約をしていなくても対応可能な日も設けることとした。



## 【令和3(2021)年12月9日(木) 第7回 自己点検・評価委員会】

### 1. 学生生活アンケート集計結果の対応について

- ・練習室の確保に関する意見が多かったことから、大学院専用練習室の期間増加等の対応について、今後検討することとした。
- ・授業内容に関する意見については、担当教員への聞き取り調査等を行い、改善策について検討することとした。

### 2. 令和3(2021年度)自己点検・評価項目の改善状況について

#### (1) 平成28年度日本高等教育評価機構実地調査報告書指摘事項の改善

- ・監事による実地調査については、実施できていないが、あずさ監査法人が実地調査を行い、監事に報告を行っている旨、確認を行った。
- ・監事による実地調査の実現に向けては、今後も引き続き検討することとした。

#### (2) 2020年度 学生による授業評価アンケート結果に基づく本学の対応

- ・専攻実技の担当制については、教員間での意見交換の結果、現在の担当制を継続する。
- ・重奏研究の担当教員について、ピアノ担当教員に重奏研究のレッスンを希望する意見が出されたことを受け、ピアノ担当教員による重奏研究レッスンの増加や、演奏会リハーサル時にピアノ担当教員も含め、複数の教員が立会う等の対応により、状況の改善がなされている旨、確認を行った。

#### (3) 学校法人桐朋学園 中期計画項目

- ・カリキュラムの点検については、大きな変更は行ってはいないが、日常的に点

検を行っている。

- ・「ピアノ配置表及び修理計画」の事項については、計画どおり実施している。
- ・東京の大学院との共存共栄を模索するための検討について、東京キャンパスと富山キャンパスは距離があるため情報交換が難しいところではあるが、仙川キャンパス会議において富山キャンパス会議報告を行い、富山キャンパスでの活動内容等を東京の教職員に報告している。
- ・教育システムの電算化については、現在仙川キャンパスにて 2022 年度中の実用開始に向けて準備を進めている。富山キャンパス独自に電算化システムを構築させることはイニシャルコストがかかるため、仙川キャンパスでのシステム構築が整い次第、同様のシステムを富山キャンパスでも実用していく予定である。

### 3. 令和 5 年度受審 大学機関別認証評価について

#### (1) アセスメント・ポリシーの見直しについて

- ・「アセスメント・ポリシーの見直し」の通りアセスメント・ポリシーの改正することについて承認がなされた。

#### (2) TA 制度について

- ・引き続き、他大学の TA 制度を参考に、本学で実施について検討することとした。

## 令和 4(2022)年 1 月 13 日(木) 第 8 回 自己点検・評価委員会】

### 1. 学生生活アンケート集計報告の対応について

- ・授業内容に関する意見について、当該担当教員へ問題点を伝えた結果、本人から

本アンケート結果を反省材料とする回答があった旨、確認を行った。

- ・練習室の確保に関する要望を考慮して、大学院大学生専用の練習室の設定期間等について若干増やすこととした。

## 2. アセスメント・ポリシーの確認・評価方法について

- ・ディプロマ、カリキュラム、アドミッションの3つのポリシーに基づき、学習成果等を確認・評価する時期や会議体について確認を行った。

## 3. 令和5年度受審 大学機関別認証評価について

- ・自己点検評価書の修正箇所について確認を行った。

## 4. TA制度について

- ・本学は修士課程のみの小規模校であることから、TA制度を導入しないこととした。

### **【令和4(2022)年2月17日(木) 第9回 自己点検・評価委員会】**

#### 1. 令和5年度受審 大学機関別認証評価について

- ・自己点検評価書の修正箇所について確認を行った。

### **【令和4(2022)年3月4日(金) 第10回 自己点検・評価委員会】**

#### 1. 学生生活アンケート集計報告の対応について

- ・授業内容に関する意見については、昨年末に既に対応済みである旨、確認を行った。